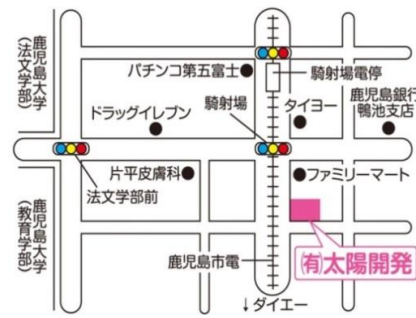


SUNSHINE

第 78号 2014年 3月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市鴨池2丁目1-12 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@taiyou1991.com



太陽開発 検索 クリック!!

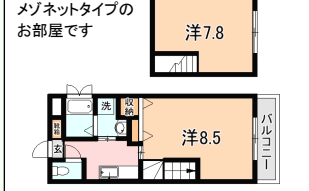
賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します!

ヴィクトワール六番館



今回ご紹介するマンションオーナーの松ノ尾様は、3棟のマンションを所有されております!
 今回は、そんな松ノ尾様のこだわりが詰まった5棟目! 2月に堂々と完成した上荒田町の新興マンションを、ご紹介させていただきます。
 鹿児島大学から徒歩1分のところに建てられ、高麗本通り沿いのお部屋は、窓にペアガラスを使用し、防音対策を行っています。また、浴室は、浴室乾燥機・お湯張り機能などの設備も充実しております(^^)各々の部屋によってキッチン・床・天井の色や柄が違って非常に変化にとんだ室内になっています☆
 間取りは、1K-17戸・1K+S-1戸・2K-1戸 があります!
 私は松ノ尾様が自らマンションの清掃をされている姿をよく見かけます。マンションをものごく大切にされていて、入居の方々も綺麗なマンションで気持ちよく生活していることでしょう! きっとヴィクトワール六番館もずっと綺麗で、また、満室であり続けるとおもいます(^^) 【福崎】

オーナー 松ノ尾 様



今回は、最近あった2つの出来事をマスコミが報道した内容について、私の考えを書いてみたいと思います。一つは、森元首相がスケートの浅田真央さんの演技について「あの娘は大事な時に必ず転ぶんですよ」という発言と、もう一つは、靱井NHK会長が会長就任記者会見で発言した「従軍慰安婦」「南京大虐殺」についてです。

森元首相の発言については、ほとんどのマスコミが批判的な報道をしていました。私と妻は真央ちゃんを傷つけ、優しさのかけらもない酷い発言であるというのが一致した意見でした。ところが、少したって、妻が、森さんはひよとして、泣いた赤鬼に出てくる青鬼じゃないだろうかと言いました。みなさんご存知のように、村人と仲良くなりたい赤鬼の為に青鬼はわざと村で暴れ、悪者になり、赤鬼が青鬼を退治し、村人を助けることにより村人と仲良くなったというお話です。

森さんも今回、わざと自分が悪者になり、注目を浴びることにより、真央ちゃんが世間から過剰に批評されることを防いだのではないかという意見です。妻は本気で言ったのではないですが、私は人によってそれぞれ物の見方、考え方がいろいろあるものだとして再認識させられました。又、森さんの発言の前後を全部聞いていないので、森さんの発言の真意を判断できないし、マスコミの批判を全部受け入れるのはどうかと考えてしまいました。

靱井会長の発言については、NHK会長の立場として、「政治的中立」を問題にしなければならないのに、報道の多くは、靱井会長の「従軍慰安婦」「南京大虐殺」についての見解は間違っているとの前提で批判、報道しているように思われました。はたして、「従軍慰安婦」と「南京大虐殺」の真実はどうなのか非常に興味があるので、よく調べて、自分なりの考えをまとめてみたいと思います。

最近なんともなく感じるのは、現代のマスコミ報道は偏向報道ぎみではないかということです。(偏向報道...ある特定の事象について、複数の意見が対立する状況下で、特定の立場より主張を否定もしくは肯定する意見をもって、直接的、間接的な情報操作を行うといった報道)現代の世の中で、本当の事実、真実を明確に探し出し、把握することは大変難しいことだと感じています。情報が氾濫する中で、大人でも、事実、真実を見つけるのが難しいのに、若い人達が、新聞、TV、マスコミなどで報道されている事柄に対して、どのような判断基準でその事をとらえ、自分自身に取り込んでいっているのか私は大変心配しています。

西洋では宗教の関係で善悪二元論(世の中の事象を善と悪の二つに分類する事で世界を解釈する認識法)が主流であるが、日本には以前より仏教(全ての混沌を含め異色を認めた...瀬戸内寂聴)と、儒教における中庸、(常にその時々々の物事を判断する上でどちらにも偏らず、かつ平凡な感覚で理解する)が大切にされてきたが、最近では右か左か善か悪か、というふうに分った意見が多く見受けられるような気がします。

最後に、絶対に正しいこと、真理というのは、人によって、時代によって違うので、本当は存在しないのかもしれないですね。年を重ねても頭が固くならず、柔軟な考えができるよう私も気を付けたいと思います。(実は妻にいつも言われていることです) 川越

組板 MANAITA



オーナー 國生 卓也 様

鹿児島市荒田2丁目59-7

◆営業時間◆

ランチ 11:30~14:30 ・ディナー 18:00~24:00

TEL099-204-7672

今回のお店は、太陽開発で店舗を紹介させていただき昨年12月に新規オープン致しました、【組板(まないた)】さんです! 騎射場電停から徒歩6分! セブンイレブン荒田2丁目店のすぐ裏で、真っ白い外壁が目印のお店です★

オーナーの國生様は約7年間、横浜の某一流ホテルや、鹿児島市内にある居酒屋などで和食の勉強をされ、今回「独立」に至ったそうです。

お料理は、お魚料理をメインとされており、お刺身はもちろん、魚の炭火焼きや創作料理などあります(*^_^*)私たちがお邪魔した日は、コース料理で注文したのですが、まあとにかくボリュームたっぷり! 「お刺身は、一切れが分厚く! 新鮮でプリプリしていて、とっても美味しかったです♪」

店内は、テーブル席も、お座敷もあり、個室としてご利用頂くことも可能です! お子様連れでも、ゆっくりお食事出来ます!! 社会人の方々でも、学生さん同士でもご家族でも、ゆったりと過ごして頂ける様にと、店内の内装にもこだわっていらっしゃいます。床の一部が、ガラス張りですその下には三日月が映し出されています。とっても開放的な雰囲気、かつ、おしゃれです♪今現在は調整中ですが、店内にて、リアルタイムでスポーツ観戦が出来る様に準備中のご様子です。今年のワールドカップはぜひ組板さんで観戦してみたいはかがでしょうか!?

今後は、『様々な分野で店舗展開!』を目標に、20代の若さで向上心溢れる、オーナー國生様。長身、細身で、イケメンです(*^^)v★

近くまで行かれた時はぜひ立ち寄ってみて下さい! 【田淵】



個室もあります



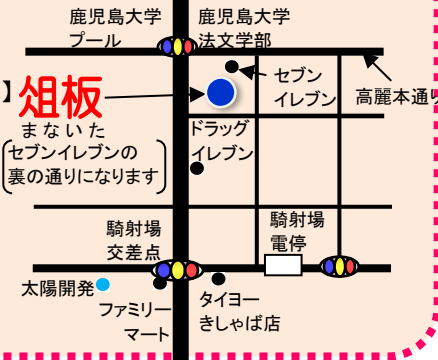
刺身盛り合わせ



揚げ物の盛り合わせ



ささみ梅しそ



今月の一冊 No.76 Blue

中村佑介

1978年、宝塚生まれ。大阪芸術大学デザイン学科イラストコースを卒業し、助手を務めた後、2002年からフリーランスに。ASIAN KUNG-FU GENERATIONやケントウキをはじめとしたCDジャケット、赤川次郎、石田衣良、森見登美彦などの書籍カバーも数多く手掛けるイラストレーター。また「SAILS(セイルズ)」としてハンド活動やエッセイ、漫画など表現方法は幅広い。



昨年後半はカバーデザインつながりで、「中村佑介」と「スカヤナカ」がカバーデザインを手掛けた小説を何冊か紹介してきましたが、今回は満を持してその「中村佑介」の画集を取り上げてみました。このコーナーで絵本を紹介することは何回もありましたが、画集は初めてです。画集には中村佑介氏が学生時代から、この画集が刊行される(2009年)の前年までのほぼ全ての絵が収められています。ですので、CDジャケットの絵も数多く載っているのですが、今回は書籍カバーに限って抜粋してみました。皆さんが目にした作品も多いのではありませんか? これらの小説もまたいつかここで紹介できたらいいなと考えております。

